

教科・科目		対象学年	単位数	教科書	使用教材
保健体育・保健		1	1	現代高等保健体育 (大修館書店)	現代高等 保健体育ノート
目標	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。		健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。		生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う
評価	・ 定期考査の結果から「知識・技能」「思考・判断・表現」を評価する。 ・ 授業の取り組み状況から「主体的に学習に取り組む態度」評価する。				
学期	学習内容（単元）		到達目標		
1	1 健康の考え方と成り立ち 2 私たちの健康のすがた 3 生活習慣病の予防と回復 4 がんの原因と予防 5 がんの治療と回復 6 運動と健康 7 食事と健康 8 休養・睡眠と健康		・ 健康を成り立たせている要因について理解している。 ・ 我が国の健康水準の変化や健康問題について理解している。 ・ 生活習慣病の種類や要因について説明できる。 ・ がんの種類や要因について説明できる。 ・ がんの主な治療法や緩和ケアについて理解している。 ・ 健康的な運動の仕方について例を挙げることができる。 ・ 健康的な食事のとり方について理解している。 ・ 適切な休養の取り方について理解している。		
2	9 喫煙と健康 10 飲酒と健康 11 薬物乱用と健康と健康 12 精神疾患の特徴 13 精神疾患の予防 14 精神疾患からの回復 15 現代の感染症 16 感染症の予防 17 性感染症・エイズとその予防 18 健康に関する意思決定・行動選択		・ 喫煙者やその周囲の人に起こる害について理解している。 ・ 飲酒による健康への短期的影響と長期的影響を理解している。 ・ 薬物乱用が心身の健康や社会の及ぼす影響を理解している。 ・ 精神疾患の発達の要因と主な症状について理解している。 ・ 精神疾患を予防する方法について理解している。 ・ 精神疾患の治療について理解している。 ・ 感染症の潜伏期間や感染力について理解している。 ・ 感染症の予防対策について3原則を理解している。 ・ 性感染症・エイズとその予防について理解している。  ・ 意思決定・行動選択に影響を与える要因について理解している。		

	19 健康に関する環境づくり	・社会環境の健康への影響について理解している。
3	20 事故の現状と発生要因 21 安全な社会の形成 22 交通における安全 23 応急手当の意義とその基本 24 日常的な応急手当 25 心肺蘇生法	・事故の実態と被害の実態について理解している。 ・安全のために必要な個人の行動について理解している。 ・交通事故における責任を3つに分けて理解している。 ・応急手当の意義について理解している。  ・日常的なけがや応急手当の方法について理解している。 ・心肺蘇生法の方法と手順について理解している。

教科・科目		対象学年	単位数	教科書	使用教材
保健体育・保健		2	1	現代高等保健体育 (大修館書店)	現代高等 保健体育ノート
目標	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。		健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。		生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う
評価	・ 定期考査の結果から「知識・技能」「思考・判断・表現」を評価する。 ・ 授業の取り組み状況から「主体的に学習に取り組む態度」評価する。				
学期	学習内容（単元）		到達目標		
1	1 ライフステージと健康 2 思春期と健康 3 性意識と性行動の選択 4 妊娠・出産と健康 5 避妊法と人工妊娠中絶 6 結婚生活と健康 7 中高年期と健康 8 働くことと健康		・ ライフステージと健康の関連について理解している。 ・ 思春期における体の変化を、女性と男性に分けて説明できる。 ・ 性意識の男女差について理解している。 ・ 妊娠・出産の過程における健康問題について理解している。 ・ 家族計画の意義と適切な避妊法について理解している。 ・ 心身の発達と結婚生活の関係について理解している。 ・ 加齢に伴う心身の変化について例を挙げて説明できる。 ・ 働くことの意義と健康との関わりについて理解している。		
2	9 労働災害と健康 10 健康的な職業生活 11 大気汚染と健康 12 水質汚濁，土壌汚染と健康 13 環境と健康にかかわる対策 14 ごみの処理と上下水道の整備 15 食品の安全性 16 食品衛生にかかわる活動		・ 労働災害の種類とその原因について理解している。 ・ 職場が行う健康に関する取り組みについて理解している。 ・ 大気汚染の原因と健康への影響について理解している。 ・ 水質汚濁・土壌汚染の原因とその健康影響を理解している。 ・ 環境汚染による健康被害を防ぐ方法について理解している。  ・ ごみの処理の現状やその課題について理解している。  ・ 食品の安全性と健康との関わりについて理解している。 ・ 食品の安全性を確保するための個人の役割について理解している。  ・ 保健サービスの活用の例を挙げることができる。		

	17 保健サービスとその活用 18 医療サービスとその活用 19 医薬品の制度とその活用	・わが国における医療保険のしくみについて理解している。 ・医薬品の正しい使用方法について理解している。
3	20 さまざまな保健活動や社会的対策 21 健康に関する環境づくりと社会参加	・国際機関・民間機関などの保健活動について理解している。 ・健康の保持増進のための環境づくりについて理解している。